

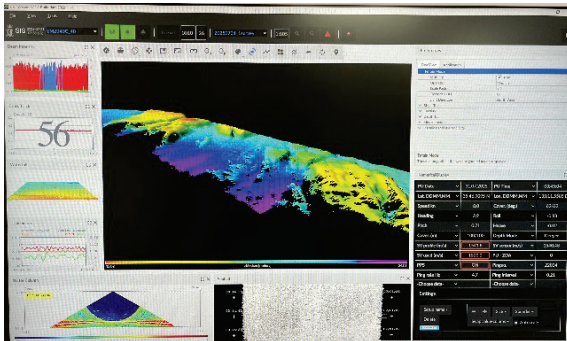
海況予測モデルの精度向上に向けた海底地形調査を実施

海洋センターでは定置網の急潮※被害防止のため、現在使用中の海況予測モデルに詳細な海底地形のデータを組み込んだ高精度海況予測モデルの開発を進めています。

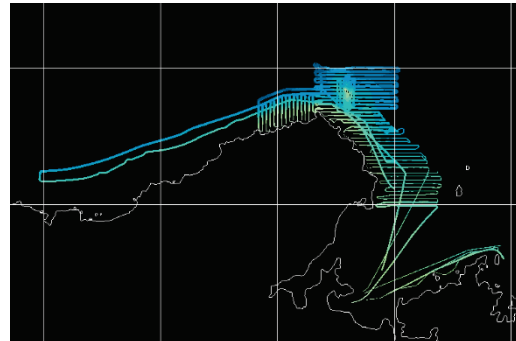
今回、経ヶ岬以西及び伊根海域において、調査船平安丸による海底地形調査を実施し、同モデルの改良に必要な急潮が多発する海域の海底地形データを概ね取得することができました。

今後は、海底地形データを同モデルに取り込み、府内の海域毎に予測精度の向上について検証していきます。

※急潮:漁具を壊す恐れのある突発的な速い流れ。概ね 1 ノット(秒速 50cm)以上。



探査装置により水深・
海底の起伏を詳細に取得



R5～R7 で実施した海底地形調査海域